

プレスリリース 2010年8月27日

「ただ、自由になりたかっただけ…」  
昼ドラ初の 児童書 (ジュニア版ノベライズ) に!

**明日の光をつかめ**

脚本／清水有生  
ノベライズ／ひろはたえりこ  
9月3日(金) 発売決定!

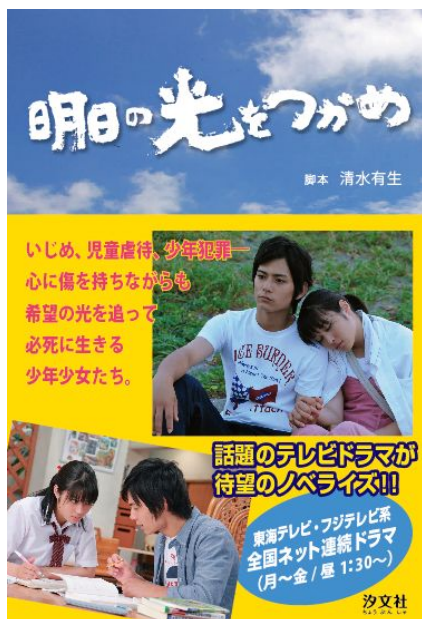
誰にでもある感情や身近な出来事の中にある「生きることの光と影」

心に傷を持ちながら、その哀しみや寂しさのどん底から這い上がり、人生に一筋の光を見出そうとする少年少女たちと、彼らを応援する大人の姿を、その心の奥底まで迫って描き、この夏大好評放送中の昼ドラ『明日の光をつかめ』(毎週月～金曜午後1時30分～2時)。この度、昼ドラ史上初の児童書(ジュニア版ノベライズ)『明日の光をつかめ』として、<sup>ちょうぶんしゃ</sup>汐文社から出版されることになりました。

不況が続く、暗い現在の世相の中で、子供たちに未来への希望を抱く大切さを描いた『明日の光をつかめ』。今回、このオリジナルストーリーを児童文学作家・ひろはたえりこさんが見事に仕上げ、児童向けのノベライズ本が出来上がりました。

昼ドラ『明日の光をつかめ』、ドラマのあとは書籍でもお楽しみください。

## □書籍概要



タイトル	『明日の光をつかめ』
発売日	2010年9月3日(金)
脚本	清水有生
ノベライズ	ひろはたえりこ
版型	四六判上製
頁数	224頁
定価	1,470円(税込)
発行・発売	株式会社 汐文社 <sup>ちょうぶんしゃ</sup>